



東京園芸ニュース (28年度-64号)

平成28年12月 / 群馬県東京園芸情報センター

16都道府県から28のねぎ産地が大集結 大井競馬場でねぎの魅力をPR!

「第7回 全国ねぎサミット2016 IN TOKYO」

- 日時：11月26日(土)～27日(日)
- 会場：大井競馬場
- 主催：特別区長会(特別区連携プロジェクト)、特別区競馬組合、東京都競馬(株)
- 企画・運営：埼玉県深谷市、(株)東京プロパティサービス
- 内容：特産ねぎの直売、物産品の販売、観光PR等

■ねぎと肉が初のコラボ!

ねぎの魅力についてPRし、国産ねぎの消費拡大と地域の活性化を目的として「第7回 全国ねぎサミット」が大井競馬場で開催されました。また、日本中に肉ブームを巻き起こしている「肉フェス(9店の参加)」、東京の美味しい物や特産品を紹介した「東京トゥインクル マルシェ(5ブースの展示、販売等)」、大井競馬場ジョッキーによるサイン会や各種イベントが盛りだくさんの「TCK お客様感謝デー」も同時に開催されました。

主催の特別区連携プロジェクトは、東京23区が一体となって各地域に対する関心を高めるために様々なイベントを開催しており、今回は大井競馬場にできたアミューズメントスポット「UMILE SQUARE」のお披露目もかねて行われました。

オープニングステージでは、特別区長会の西川会長や産地代表の深谷市の小島市長等4名から「大消費地である東京都にねぎの魅力をPRしてねぎの消費拡大につなげて欲しい。」「東京都の方々に様々なねぎを味わってもらいたい。」等の挨拶がありました。また、ねぎ産地の様々なゆるキャラも登場し会場を沸かせていました。

■5ブースで群馬県産ねぎをPR!

群馬県からは、群馬県のぐんまブランド推進課ブース(「ぐんま・すき焼きアクション」賛同企業の(株)春夏秋冬による「上州あんかけねぎ焼きそば」、「上州すき焼きまん」等の販売)、下仁田町ブース(下仁田ねぎやこんにやく等の販売)、安中市ブース(上州ねぎの試食、販売)、富岡市ブース(やわらかねぎの販売)、甘楽町ブース(雄川ねぎ、イタリア姉妹都市のワイン、オリーブオイル等の販売)がPRを行いました。試食やねぎの販売で各ブースとも大行列ができ、東京都民に群馬県産ねぎの魅力をPRし、盛況にイベントが行われました。



オープニングステージの様子



群馬県ブースの様子



上州ねぎ試食品の様子



安中市、富岡市、甘楽町ブースの様子